

栄 誉 を



文化・産業発展に貢献

功 績



みずかわご ぜんざぶろう
水川護山(善三郎)さん
(茂平)

戦後まもなく、父の陶芳、叔父の陶影の指導のもと、陶芸の道に入られ、上品な趣と釉薬の変化に富んだ吉備焼の伝統を継承して、陶芸活動に専念されている。この間、岡山県美術展覧会、日本工業展中国展などで入選を重ねられ、吉備焼の工芸的価値を笠岡を越えて広く県内外に知らしめた。

陶芸活動を通じて地域社会、文化、産業など幅広い分野にわたっての振興に大きく貢献された。

地域医療の向上に貢献

功 績



もり たにしょうさい
森谷昌哉さん
(中央町)

歯科医師として、四十一年二月の永きにわたり、診療に従事し、地域医療の向上に貢献されている。開業歯科医師として診療の傍ら、財団法人仁和会笠岡歯科技工士学院（現在の笠岡歯科技工専門学校）の講師、教務部長、副校長、校長を歴任し、歯科技工士の育成、学校運営に尽力された。笠岡市歯科医師会会長として、会の運営に寄与された。また、学校歯科医として、児童生徒の歯科検診に長年従事された。

おめでとうございます

笠岡市は、毎年文化の日という佳き日に、産業、文化教育及び社会福祉事業などあらゆる分野において多大なご貢献を賜り、ご功績を挙げられました。方々を表彰申し上げます。

本年は、四名の皆様を表彰申し上げます。ここに深く敬意と感謝の意を表す次第であります。

受賞者の皆様のさらなる活躍とご多幸をお祈りいたします。そして、今後とも卓越した見識と豊富な経験を生かされ、なお一層のご尽力を賜りますとともに、市政各般にわたりましてご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

笠岡市長 高木 直矢

